

IM抽象化レイヤ 提案の背景



IMPlane

誰でもIMEを作り, マルチプラットフォーム展開できるようにしたい

- KonjacをmacOS, Linux, Windowsで使えるようにしたい
- 各OS向けにそれぞれ実装するのは, 大変骨が折れる作業
 - ▶ OSごとInput Method (IM)が違う. **IMごと実装方法が大きく異なる.**
IMKit@macOS, Fcitx@Linux, TSF@Windows
 - ▶ サードパーティIME開発者・ユーザーが特定の地域(主に日本)に偏っているため, OS側もIMの開発・サポートを頑張らない
- 優秀なNLP系の研究者や, 面白いアイデアを持つ開発者が**簡単にマルチプラットフォーム対応IMEを実装することは大変困難**

IM・IME間の抽象化レイヤを提供し, IME開発をカジュアルにする

IM抽象化レイヤ 概要

OSを跨いだ抽象化レイヤと, 簡単なプロトコルを提案

- 各種IMの上にインターフェイス共通化レイヤ「**IMPlane**」を実装
- IMPlaneとIMEの間でやり取りする際のプロトコル「**IMProtocol**」を策定
 - ▶ JSONベースで開発者フレンドリー

アイデアがあれば, 誰でも簡単に
マルチOS対応のIMEを開発可能



IMPlane

